

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	補助事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	住用地区消防用資機材整備事業				
補助事業者名又は間接補助金事業者名		奄美市				
補助事業実施場所		奄美市住用町内一円				
補助事業の概要		<p>現在、住用町管内には72箇所の消火栓が設置されていますが、消火栓ホース格納箱については、未設置か設置されていても老朽化している状況で、年次的に設置・更新を行う計画です。</p> <p>万が一、火災等が発生した場合、消防車が現地に到着するまでに遠い所では20分ほどかかるため、初動体制と初期消火に努めてもらうことを目的に、今年度は消防署から遠い21箇所の消火栓ホース格納箱を整備しました。</p> <p>また、豪雨等で河川の氾濫が発生し集落が浸水した場合を想定し、見里地区消防団倉庫にアルミ軽量パントボートを整備しました。</p> <p>・消火栓ホース格納箱一式 21セット ・アルミ軽量パントボート 1艇</p>				
補助事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年～令和2年） 第3章 自然に囲まれた快適なくらしのまちづくり 第4節 安全な地域づくりの推進 1. 防災対策・体制の強化 (2) 消防・救急体制の強化 ○複雑多様化する災害に的確に対応するため、関係機関と連携を密にし、設備や資機材の充実、消防職員や消防団員の資質と技術の向上を図り、消防体制と救急・救助体制の強化に努めます。 ■消防車両や資機材の設置更新 計画目標) 消火栓ホース格納箱設置率 令和2年度 29.2% → 令和3年度 62.5% → 令和4年度 100%</p>				
事業開始年度		令和2年	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		住用地区における消火栓格納箱設置計画の終期まで				
補助事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		住用地区における消火栓格納箱の設置率100%	(消火栓格納箱設置箇所/要設置箇所) × 100	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
消火栓格納箱の設置計画の終期の翌年度に評価を実施。						

補助事業の定性的な成果及び評価等						
<p>令和2年度において、消火栓ホース格納箱を整備したことにより、万が一、火災等が発生した場合の初動体制と初期消火につながると考えています。令和3年においても、引き続き整備を進めていく予定です。 「住用地区における消火栓格納箱設置率100%」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
補助事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	消火栓格納箱の整備	活動実績	式	—	—	1
		活動見込	式	—	—	1
		達成度	%	—	—	29
補助事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		0	0	4,180,000		
補助金充当額		0	0	4,180,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	4,180,000		
補助金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
住用町内海バンガロー合併浄化槽整備事業		指名競争入札		株式会社 鹿児島消防防災（鹿児島市）		4,180,000
補助事業の担当課室	大島地区消防組合住用消防分駐所					
補助事業の評価課室	奄美市住用総合支所地域総務課					